

旭川市ICT推進プラン総括表

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
目標1 市民サービスの質の向上									
インターネットを利用した手続の拡充	電子申請手続の拡充	・電子申請実施手続の拡充	Webフォーム型の簡易申請機能による電子申請を新たに2手続を開始した。また、電子申請の手続拡大のためのガイドラインを策定した。	Webフォーム型の簡易申請機能による電子申請についての2手続を追加した。	Webフォーム型の簡易申請機能による電子申請に1手続追加。様式ダウンロードに1様式追加。	計画	拡充	拡充	拡充
			進捗	拡充	拡充	拡充			
	施設予約利用可能施設の拡大	・公共施設予約システムの利用が可能な施設の拡充	インターネットを利用した公共施設予約システムを5施設に導入し、計7施設で利用可能とした。	インターネットを利用した公共施設予約システムについて、追加対象施設1か所に導入し、計8施設で利用可能とした。	平成27年度新規開設施設への新規導入について検討した。(H27導入予定)システム利用施設への設備追加について検討した。(H27設備追加予定)	計画	拡充	拡充	拡充
			進捗	拡充	拡充	拡充			
	公共情報端末の導入	・市の庁舎や公の施設等への公共情報端末の導入検討	図書館に設置されている情報検索用端末の運用を継続すると共に、インターネット利用環境によるニーズ変化を踏まえ、整備の方向性を検討した。	各図書館に配置されている情報検索用端末について運用を継続すると共に、今後の拡充について、インターネット接続環境としてのニーズの変化も踏まえ、整備方針を検討した。	各図書館に配置されている情報検索用端末について運用を継続した。今後の拡充については、携帯端末の普及が著しく、インターネット接続環境としてのニーズがシフトしていると考えられることから、公共端末の拡大ではなく公衆無線LANスポット整備として検討した。	計画	検討	一部実施	実施
			進捗	検討	検討	検討			
納付手段の充実	コンビニ納付の拡充	・本市の各種の利用料や手数料、税等の、コンビニ納付の実施。	上下水道料金で既に実施しているコンビニ納付を引き続き実施した。市税に関しては他市へ聞き取り調査や既存システムとの連携、必要な機器等の把握並びに導入費用及びランニングコストの積算を行い、予算要求を行った。	上下水道料金で既に実施しているコンビニ納付を引き続き実施した。市税に関しては他市へ聞き取り調査や既存システムとの連携、必要な機器等の把握並びに導入費用及びランニングコストの積算を行い、予算要求を行った。	市税及び国民健康保険料について、コンビニ収納のためのシステム改修を行った。(平成27年度から運用)	計画	拡充	拡充	拡充
			進捗	検討	検討	実施			
	電子納付の導入	・マルチペイメントネットワークの活用 ・クレジットカード、電子マネー等の導入	市立旭川病院で診療費等の支払い手段として、クレジットカード払いを導入した。また、導入にあたっては、夜間窓口でも支払い可能とし、全ブランドのカードが利用できるよう配慮した。	水道料金のクレジットカード払いを可能とした。市立旭川病院で既に実施されている診療費クレジットカード払いの2回分分割払いに対応を開始した。	税に関するクレジット納付に関して、中核市及び道内主要都市に対しクレジット納付に係る状況の照会を行った。	計画	一部実施	一部実施	実施
進捗	一部実施	一部実施	一部実施						

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
入札等の事務の電子化	電子調達の 実施	・電子調達システムの導入及び関係システムとの連携検討	電子入札システム導入経費の積算等を行い、情報化協議書の提出や予算要求を行った。	電子入札システムの導入経費について調査した。	システムの導入経費等の調査等を行ったが、導入は見送った。	計画	検討	一部実施	実施
						進捗	検討	検討	検討
	ネット公売 の実施拡充	・ASP型・クラウド型等のサービスを利用した電子公売の実施・拡充	インターネット公売の仕組みを利用し、3回実施した。	インターネット公売を3回実施した。	インターネット公売を1回実施した。	計画	拡充	拡充	拡充
						進捗	拡充	拡充	拡充
目標2 コミュニケーションと安心・安全サポート									
ホームページによる情報提供の充実	CMSの導入	・ホームページの管理方法の効率化とアクセシビリティ向上のためのCMS導入	CMSの導入に向けた協議・検討・調査を行った。今後は改めてホームページの問題点を整理し、CMS導入を含め課題解決に向けた協議・検討を継続していく。	CMS導入に向けた協議・検討・調査を行った。ホームページの問題点を整理し、課題解決に向けてCMS導入などの協議検討を進めていく。	CMS導入及びホームページリニューアルにむけた業者の選定を行った。	計画	検討	実施	運用
						進捗	検討	検討	検討
	コンテンツ の拡充	・写真・動画コンテンツの充実 ・FAQの向上やインタラクティブ性向上へ向けた検討	トップページ写真を季節毎に随時更新するようにしたほか、「市役所業務内容に係るよくある質問と答え（FAQ）」の掲載を開始した。	動画コンテンツ掲載ページ「旭川市シティプロモーション動画」コーナー作成し、随時更新しているほか、既に掲載している「市役所業務内容に係るよくある質問と答え（FAQ）」を引き続き掲載。	「旭川市シティプロモーション動画」コーナー及び「市役所業務内容に係るよくある質問と答え（FAQ）」を引き続き運用。	計画	検討	実施	拡充
						進捗	実施	実施	運用
	新たな広報 広聴手段の 導入	・ブログや短文投稿サイト等のサービスの利用	SNS公式アカウントの運用に向けた協議・検討・調査を行った。ソーシャルメディア活用に係るガイドライン策定に向けて、関係課と協議を行った。	「旭川市ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン」の策定し、「ソーシャルメディア公式アカウント」の運用を開始した。	旭川市役所フェイスブック・ツイッター及び各課によるソーシャルメディアの運用。	計画	実施	運用	運用
						進捗	検討	運用	運用
業務システムのデータ 保全	バックアップ 体制の整備	・基盤システムのバックアップ方法の検討及び障害時のシステム復旧体制を整備	ホストコンピュータで運用している住民記録、税、国保等に係る基幹業務のバックアップデータを、十分なセキュリティを持ち、必要な資格を有する業者に媒体での保管・運搬を委託した。	各業務システムのバックアップデータについて、十分なセキュリティを持ち、必要な資格を有する業者に媒体での保管・運搬を委託した	各業務システムのバックアップデータについて、十分なセキュリティを持ち、必要な資格を有する業者に媒体での保管・運搬を委託した	計画	一部実施	実施	運用
						進捗	一部実施	実施	運用
	データセン ターの活用	・バックアップデータの物理的な輸送・保管も含めた外部のデータセンターの活用検討	バックアップデータの保全をデータセンターの活用を視野に入れ検討した結果、回線速度と費用の問題でデータ送信の手法は断念し、媒体での運搬・保管により実施した。なお、今後、回線速度が改善され費用も安価になれば、データ送信によるバックアップへの変更を検討する。	バックアップデータの保全については、データセンターの活用を視野に入れ検討した結果、回線速度と費用の関係からデータ送信の手法は断念し、媒体での運搬・保管により実施することとした。なお、今後、回線速度が改善され費用も安価になれば、データ送信によるバックアップへの変更を検討する。	バックアップデータの保全については、データセンターの活用を視野に入れ検討した結果、回線速度と費用の関係からデータ送信の手法は断念し、媒体での運搬・保管により実施することとした。なお、今後、回線速度が改善され費用も安価になれば、データ送信によるバックアップへの変更を検討する。	計画	検討	検討	検討
						進捗	一部実施	一部実施	一部実施

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
防災情報提供手段の多様化	緊急通報体制の整備	・「メール119」システムの整備	携帯電話のメール機能を利用した緊急通報の受信体制を整備し、どこでも緊急通報が可能となった。なお、平成24年度中については「メール119」による通報実績はなかった。	携帯電話のメール機能を利用した緊急通報の受信体制を構築し、聴覚及び言語機能に障害のある方々の容易な緊急通報が可能となった。平成26年5月1日現在、「メール119」による通報は2件。	引き続き「メール119」サービスの運用を行った。	計画	実施	運用	運用
						進捗	実施	運用	運用
	緊急情報配信の仕組みの整備	・携帯電話利用者に対する非難情報等の一斉配信の実施	緊急情報配信の仕組みを整備し、防災訓練に係る訓練通知メールを配信を行った。	緊急情報配信の仕組みを整備し運用している。なお、避難を有するような大きな災害は発生していないため、配信の実績はない。	引き続き緊急情報配信の仕組みを整備し運用している。なお、避難を有するような大きな災害は発生していないため、配信の実績はない。	計画	実施	運用	運用
						進捗	実施	運用	運用
	消防無線のデジタル化の実施	・消防緊急無線のデジタル化の実施	候補基地局及び管轄区域等において実測による電波伝搬調査を実施した上で、置局配置構想を策定した。基幹基地局は旭川市総合防災センターとし、また不感地帯対策基地局は台場基地局に決定した。	基本設計に基づき整備工事発注に必要な書類等の作成を行うとともに、最適な無線運用方法について検討し、具体化した。	消防・救急活動時における260MHz帯デジタル無線の運用を開始した。また、平成26年度から消防広域化を実施した上川町及び鷹栖町における各消防車両の車載型無線装置及び携帯型無線装置、上川署・層雲峡出張所に設置の基地局の無線設備及び両基地局とセンター基地局を結ぶアプローチ回線、無線統制設備との連動作業などの整備を行い、旭川市に上川町及び鷹栖町を含めた中での運用を開始した。	計画	検討	検討	実施
						進捗	検討	検討	実施
目標3 市役所業務のスリム化									
文書事務の電子化	文書事務の電子化の整備	・総合文書管理システムの導入 ・決裁事務の電子化及び各種事務処理システムとの連携	文書管理システムに関する勉強会を実施し、文書管理システムの導入効果、運用方法などについての検討を行った。	文書管理システム開発会社による勉強会を実施し、文書管理システムの導入効果、運用方法などについての説明を受けた。	前年度に引き続き文書管理システム開発会社による勉強会を実施し、文書管理システムの導入効果、運用方法などについての説明を受けた。また、既に文書管理システムを導入している都市と協議を行い、導入に至る経過やシステムのメリット・デメリット等について説明を受けた。	計画	検討	検討	一部実施
						進捗	検討	検討	検討

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
情報化推進体制の充実	情報化アドバイザーの活用	・本市の情報化に関するアドバイザー設置の検討	他の中核市での採用状況等について把握し、本市で採用する場合の方法等を検討した。	引き続き、他の中核市での採用状況等について把握し、本市で採用する場合の方法等について検討を行った。	本市の情報化推進の課題である全体最適化の実施に際し、最適化計画を策定する必要があることから、策定作業に必要な業務システムや業務形態の分析に関し外部の専門機関又は専門事業者に助言を求める形を予定し、導入へ向けた具体的な検討や他市の状況調査を行った。 (平成27年度に実施する。)	計画	検討	実施	実施
						進捗	検討	検討	検討
	情報化推進体制の見直し	・新たな推進体制や再構築時の運用体制の検討	今後、全体最適化等の大規模な情報システムの変更を進めるにあたり、現状の情報化推進委員会の体制を維持するの可否か等について検討した。	情報化の推進は、各部長を委員とした情報化推進委員会を中心に行われているが、より活発な議論を行うため、開催方法の見直しを検討していくこととした。	より活発な議論を行うため、秋に開催される情報化推進委員会について参加委員を絞って開催した。	計画	検討	実施	実施
						進捗	検討	検討	実施
内部事務処理システムの充実	グループウェアの見直し	・グループウェアとして必要な機能選定 ・シングルサインオン化及び職員ポータルシステムの導入	グループウェアとしての必要な機能や導入の方向性を検討した。	平成26年度の全庁ネットワークシステム更新と合わせ、老朽化した現行システムを置き換えることとし、具体的な機能についてデモ環境を構築して検証を行った。	必要な機能を備えた新たなグループウェアを導入した。	計画	実施	実施	実施
						進捗	検討	検討	実施
	オープンソースソフトの活用	・オープンソースソフトの施行的な導入 ・フォーマットの互換性やサポートの必要性を検証 ・導入拡大へ向けた取組	業務に必要なソフトウェアについて、オープンソースのものを一部導入している。全庁的に、市販ソフトからオープンソフトに切り替えて導入していくにあたり、方法や時期等を検討した。	事務用ソフトについてオープンソースソフトの活用に向けた検討を行った結果、全面的な導入は市場動向を注視しながら継続して検討が必要とした。なお、個別の業務ソフトや情報システムのサーバ等に関しては、オープンソースのソフトウェアが一部で活用されている。	事務用ソフトについてオープンソースソフトの活用に向けた検討を行った結果、全面的な導入は市場動向を注視しながら継続して検討が必要とした。なお、個別の業務ソフトや情報システムのサーバ等に関しては、オープンソースのソフトウェアが一部で活用されている。	計画	検討	一部実施	拡充
						進捗	検討	一部実施	一部実施
	校務システムの導入	・校務システムの導入の検討	各校共通して必要とする機能や、それらを備えたシステムやソフトウェア、情報のセキュリティ対策、費用対効果などを研究した。	各校共通して必要としている機能を備えたシステムやソフトウェア、情報セキュリティ対策、費用対効果などを研究した。	各校共通して必要としている機能を備えたシステムやソフトウェア、情報セキュリティ対策、費用対効果などを研究した。	計画	検討	一部実施	拡充
						進捗	検討	検討	検討

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
全体最適化の推進	全体最適化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ホストコンピュータの見直し ・全体最適化の推進検討 	各中核市や道内主要市に対し、最適化の実施状況について調査を行い、動向を把握すると共に、最適化を実施する場合のスケジュールや最適化計画の策定について検討を行った。	情報化推進委員会の部会として業務システム最適化検討部会を設置し、最適化の実施に向けた検討を行った。その結果、汎用機の利用は継続しながら、可能なものから個別最適化を行い、将来的な全体最適化を目指すこととした。	引き続き、情報化推進委員会の部会として業務システム最適化検討部会を設置し、最適化の実施に向けた検討を行った。最適化を実施する際のスケジュール案を作成し、実施に向けて具体的な計画も策定し実施の合意を図っていく必要があるとした。	計画	検討	検討	一部実施
						進捗	検討	検討	検討
	クラウドの活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドによるシステムの導入 	業務システムのクラウド化について、方向性の検討を行った。既に導入している個別のクラウドシステムは運用を継続すると共に、情報化協議の場を通じ、導入するシステムへのクラウド化推進を行った。	法令データベースシステムのクラウド化を実施した。業務システムのクラウド化について方向性の検討を行った。既に導入している個別のクラウドシステムについては運用を継続するとともに、情報化協議を通じ、導入するシステムのクラウド化を検討する。	既に導入している個別のクラウドシステムについては運用を継続すると共に、情報化協議を通じ、導入するシステムのクラウド化促進を行った結果、CMSをクラウド型により導入する予定とした。	計画	拡充	拡充	拡充
						進捗	検討	拡充	拡充
目標4 ICT利活用によるサービスの多様化									
情報セキュリティの確保	セキュリティ監査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・内部監査班による内部監査の実施 ・外部機関を活用した監査の検討 	5部局から選任した職員による内部監査班を組織し、選定した3つの情報システムに対してセキュリティに関する内部監査を実施した。なお、外部機関を活用した監査については今後検討の予定である。	5部局から選任した職員による内部監査班を組織し、選定した3つの情報システムに対してセキュリティに関する内部監査を実施した。また、外部機関を活用した監査については継続して検討を行う。	5部局から選任した職員による内部監査班を組織し、選定した3つの情報システムに対してセキュリティに関する内部監査を実施した。また、外部機関を活用した監査については継続して検討を行う。	計画	実施	実施	実施
						進捗	実施	実施	実施
	職員の意識啓発の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ対策や情報セキュリティポリシーについての周知 ・セキュリティ問題事例の模擬解決 ・情報セキュリティ対策に必要な能力の向上 	新採用職員研修や消防職員昇任時研修で「情報セキュリティ」の科目を実施した。情報セキュリティ確保のために特に注意すべき事項をまとめ、全庁へ通知したと共に、情報セキュリティに関する意識の向上や、必要な対策を検討することを目的としたアンケートを行った。	基本研修「新規採用職員研修（前期1）」において、「情報セキュリティ」の科目を実施した。また、業務でパソコンを利用する全職員に対し、セキュリティ対策状況調査を実施し、情報セキュリティに関する職員意識のさらなる向上や必要な対策を検討した。	基本研修「新規採用職員研修（前期1）」において、「情報セキュリティ」の科目を実施した。	計画	実施	実施	実施
						進捗	実施	実施	実施
	情報セキュリティポリシーの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な情報セキュリティポリシーの見直し ・マニュアル等の整理、更新 	「電磁的記録媒体の持ち出しに係る実施手順」を改訂すると共に、「情報機器の持ち出しに係る実施手順」を策定した。	総務省「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」及び本市の情報セキュリティ内部監査の指摘事項に基づき、ポリシー見直しの検討を行った。	総務省「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」及び本市の情報セキュリティ内部監査の指摘事項に基づき、ポリシー見直しの検討を行った。	計画	実施	実施	実施
						進捗	一部実施	検討	検討

計画項目	計画内容	概要	平成24年度実施内容	平成25年度実施内容	平成26年度実施内容	年次計画／進捗			
						平成24年度	平成25年度	平成26年度	
情報格差の是正とユビキタス推進	ブロードバンド格差の解消	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロードバンドサービス提供エリアの拡大へ向けたサービス提供事業者への整備要望 ・市事業による整備についての検討 	サービス提供事業者であるN T Tに対し平成23年度末に行った情報通信の地域格差是正を求める要望について、N T Tと協議を行った。また、ブロードバンド未整備地域について整備方法の検討、敷設費用調査等を行った。	未整備地域のうち江丹別についてニーズ調査を行ったところ、一定に需要が見込めることから、平成26年度の事業として整備を実施することとして準備を行った。	I R U契約により電気通信事業者に設備を貸与することを目的として、江丹別地区（中園以北）に対し整備事業を実施した。	計画	検討	一部実施	一部実施
						進捗	検討	検討	一部実施
	公衆無線LANスポットの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆無線LANスポットの整備 ・サービス提供事業者への整備要望 ・自主整備等の手段検討 	旭川市国際交流センターのサロン及び会議室にWi-Fiホットスポットを設置し、外国人観光客などの個人利用や端末を使った効果的な会議・研修などの利用者へのネットワーク接続の利便性を高めた。	短期滞在の外国人観光客を対象として、既存の民間Wi-Fiスポットを14日間無料で利用可能とするサービスの提供を開始し、災害時に市民等の通信手段の確保を図るため、避難所等にWi-Fiスポットを設置した。	旭山動物園の正門及び東門の売店にWi-Fiスポットを設置し、入場者が無料で利用可能とするサービスの提供を開始した。また、観光客受け入れ体制充実のため、中心市街地やイベント会場でフリーWi-Fiの整備を行った。	計画	一部実施	拡充	拡充
						進捗	一部実施	拡充	拡充
情報リテラシーの向上支援	スキルアップの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ニーズに応じたICTスキルアップ機会の提供及び活動の支援 	公民館において、市民が市民に教授する形式によるIT学習会を行ったほか、パソコンサークルが生涯学習活動団体として登録し、自主的なスキルアップの活動を行った。	公民館において市民が市民に教授する形式によるIT学習会等を行ったほか、パソコンサークルが生涯学習活動団体として登録し、自主的なスキルアップの活動を行った。	公民館において市民が市民に教授する形式によるIT学習会等を行ったほか、パソコンサークルが生涯学習活動団体として登録し、自主的なスキルアップの活動を行った。	計画	実施	実施	実施
						進捗	実施	実施	実施
	情報化へ向けた職員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化に関する一定のスキルを持った人材の育成 	技能・業務職員の事務職員への転換に向けて、業務職員の一部（59人、主に学校従事者）を対象にパソコン操作、Word、Excelの基礎研修を行った。	技能・業務職員の事務職員への転換を支援するため、業務職員を対象にパソコン操作、ワード及びエクセルの基礎研修を行った。また、地方自治情報センター主催のeラーニングを利用した情報セキュリティ研修について、全職員を対象に募集し、本市の情報セキュリティに関する研修と合わせて実施した。	地方公共団体情報システム機構主催のeラーニングを利用した情報セキュリティ研修及び個人番号制度研修を情報化担当職員が受講した。また、当該研修を全職員を対象として集合研修によらないで受講する方法について検討を行った。	計画	実施	実施	実施
						進捗	実施	実施	実施

項目数	30	
計画通り	18	60%
遅れているが 進んでいる	7	23%
現状費用対効果 が低い	4	13%
その他	1	3%